

会 告 (I)

日本鉄鋼協会第 53 回秋季講演大会講演募集

明春 4 月上旬東京において開催の講演大会に於て講演御希望の方は下記要領お含みの上奮ってお申込み下さい。(開催日時、場所は後でお知らせします)

- (1) 講演申込期日 昭和 31 年 12 月 20 日の締切を励行いたします。
- (2) 講演申込先 東京都千代田区丸ノ内 2 の 10 仲 14 号館 1 号日本鉄鋼協会宛
- (3) 申込用紙 ハガキ大の紙片に (a) 講演題目, (b) 講演者 (学位, 称号, 振仮名付氏名), 連名のときは実際の講演者に○印を附すること, (c) 幻燈の要否, 以上お書き下さい。(講演時間は 20 分以内とします)
- (4) 講演前刷用原稿
前刷原稿については特に次の各項を厳守願います。
 - イ) 原稿は研究の内容が予め充分了解出来るようにし特に結論を詳細記載されたし, (書き方は一般論文寄稿規定(次頁参照)に準拠のこと。
 - ロ) 原稿用紙は必ず協会所定の用紙を用い, 枚数は 4~7 枚以内とする。 図及び写真は含せて 3 個までとし, Fig. 1 又は Photo. 1 (a) (b) (c) (d) 等の並列図は紙面を多く取りますので採用しません。
 - ハ) 表は本文中に含ませ, 別紙にお書きにならぬように願います。
 - ニ) 詳細な図表は講演会場で発表して頂き, 後で論説として御寄稿の際に御添付願います。
 - ホ) 図面及び数表中の文字は必ず英文にてお書き下さい。
 - ヘ) 原稿の冒頭には講演題目(英訳併記)勤務先, 講演者氏名を明記して下さい。

以上の規定に違反された場合は原稿は返却又は当方編集委員会で削減致します。

協会所定の原稿用紙は 1 冊 30 枚綴り 30 円, 送料 8 円でお頒けしますから 1, 2 冊の場合は郵便切手を封入して申込んで下さい。

- (5) この講演前刷は会誌「鉄と鋼」昭和 32 年 3 月号として刊行致しますので編集及び印刷の都合上締切後の受付は致しませんから原稿は期日迄に必ず御送付願います。
- (6) 講演される方は会員に限りますので, 会員外の方で講演御希望の方は入会の手続終了後御申込み下さい。

“鉄と鋼” 寄稿規定

昭和30年1月より寄稿規定を下記の如く改正しましたので御注意下さい。

1. 論文は本誌に載せる前に他の学協会誌およびこれに類する刊行物に発表されないものに限る。
2. 論文は本協会講演大会または地方講演会で予め発表したものであることを原則とする。
3. 原稿用紙は本協会所定のものを用いること。請求あり次第(30枚綴1冊30円)お送りする。
4. 原稿の長さは、図表を含めて会誌5ページ(400字詰原稿用紙25枚)を超えないこと。
5. なるべく平易な口語体を用い、左横書とし、漢字はなるべく当用漢字を用い、かなづかいは新かなづかひによること。
6. 論文には必ず欧文要旨(タイプライター用紙1枚以内)を、その和文と共に添附すること。日本語標題と欧文標題とは必ず一致するように書くこと。
7. 図、表、写真はなるべく少くし同一事項を図、表両方で表わさないこと。図、写真は合せて1論文10個以内を原則とし、編集委員会で取捨することがある。
8. 図、写真数表には欧文の題目または説明を必ずつけること。
9. 図および数表中の文字は欧文で書くこと。
10. 図は巾を70mm程度に縮写しても明瞭に判読できるようにすること。図中の文字は鉛筆書きとすること。
11. 図、写真は別紙とし、原稿中にその挿入箇所を明示すること。
12. 図は白紙または淡青色方眼紙に墨できれいに書き、直ちに凸版にできるようにすること。青写真は用いないこと。
13. 表はなるべく本文中に挿入すること。
14. ゴシック、イタリックを指定するときは、その文字の下にそれぞれ——、~~~~を附すること。
15. 数字およびギリシャ文字は丁寧に記載し、混同し易い文字等は特に注意して書くこと。
16. 数学式は印刷に便利のように注意し、本文中に挿入するときは a/b ; $x/(a+b)$ のように書き、行の上下に出ないようにすること。
17. 参考文献は著者名、雑誌名、巻数、発行年度、号数、ページ数の順に記載すること。抄録、翻訳もこれに準ずる。
18. 原稿は編集委員会で取捨訂正することがある。
19. 単位、記号を表わすには次の例に従うこと。

km	キロメートル。	cm ³	立方センチメートル。	cal	カロリー。
m	メートル。	mm ³	立方ミリメートル。	A	アンペア。
cm	センチメートル。	h	時。	mA	ミリアンペア。
mm	ミリメートル。	mn	分。	V	ボルト。
μ	マイクロン。	s	秒。	mV	ミリボルト。
Å	オングストローム。	km/h	キロメートル・毎時。	Ω	オーム。
t	トン。	m/s	メートル・毎秒。	kw	キロワット。
kg	キログラム。	cm/s	センチメートル・毎秒	W	ワット。
g	グラム。	kg/cm ²	キログラム・毎平方センチメートル	°C	度(温度目盛)
mg	ミリグラム。	kg/mm ²	キログラム・毎平方ミリメートル。	%	パーセント。
m ²	平方メートル。	mmHg	水銀柱ミリメートル。	Ni-Cr-Mo鋼	ニッケル・
cm ²	平方センチメートル。	mmAq	水柱ミリメートル。		クロム・モリブデン鋼
l	リットル。	kcal	キロカロリー。		

会 告 (II)

日本学術会議第4期会員選挙推薦候補者決定について

来る12月10日に行われる日本学術会議第4期会員選挙の会員候補者として、各位の御意向にもとづき下記の方々を推薦することに決定いたしましたから、会員諸君に御報告いたします。

全国区第5部推薦候補者

京都大学教授	工学博士	沢村 宏君
株式会社日立製作所 中央研究所所長	理学博士	菊田多利男君
八幡製鉄株式会社 取締役	工学博士	和田 亀吉君

地方区第5部推薦候補者

近畿地区	大阪大学教授	工学博士	多賀谷正義君
九州地区	三菱造船株式会社 技術部次長	工学博士	奥田 克己君

(地方区は上記以外にありません)

昭和31年9月

日本鉄鋼協会々長 角野尚徳

腐 蝕 ・ 防 蝕 討 論 会

主 催：日本化学会・電気化学協会・日本金属学会

協 賛：金属表面技術協会・日本材料試験協会・化学工学協会・日本鉄鋼協会・近畿化学工業会

腐蝕・防蝕討論会は予定通り来る11月27日(火)・28日(水)の両日大阪府教育会館(上六交又点東一筋目北入)に於て両日共午前9時30分より開催されますので会員各位に御通知します。

講演数は第1日8、第2日13合計21、この外第1日午後3時より、北大、岡本剛氏の欧米における腐蝕・防蝕の研究(仮題)と題する特別講演があります。なお、懇親会は11月28日午後5時30分より開催、会費300円、講演要旨集は11月初旬に出来ます(予価100円)懇親会、講演要旨集予約申込は11月10日迄に会費を添えて下記へ申込んで下さい。

大阪市北区北扇町38 大阪市立工研内、日本化学会近畿支部内
腐蝕・防蝕討論会準備委員会